爭議遂に破裂し 大電總罷工

會社側は補缺策を樹て 不穩分子一掃と決し 態度頗る强硬

5.10 東

一旦解決と見えて再び破裂した大電の勞働爭議は八日第二囘行委員の斡旋から刻々險惡の兆が見えたが九日午後職工交替時刻に突然交渉破裂し職工全部罷工を決行するに至つた此日春日出發電所交替時刻の午後二時に入所すべき職工五十餘名は從業せずして

交替の爲 出所した職工と共に春日出小學校北橫丁の廣場に集合、盛に勞働歌を高唱し一方安治川變電所の交替職工百餘名も交替時刻の四時に發電所前で勢揃ひをなし春日出發電所組に聲援を與ふる爲同じく勞働歌を高唱し形勢不穩となつて來た警察では急報に接し大本警察官以下 現場に駈付け鎭撫に努力したが容易く引揚る樣子もなく五分間演說に氣勢を揚げて居るが會社側では幹後策を講ずる爲九日夜急遽重役會を招集し協議の結果遂に兩發電所の職工全部八百八十九名を解雇することに決した。此最初の强壓的手段に依つて爭議が頓挫するか否かは不明だが會社の此處置は既定の方針で解雇從業者の補缺には 技術員並に助手百餘名を以て之に充て尙足らざる時は遞信局の手を經て中央電氣勾當の從業員を以て宇治川水電等の發電所の交替職工等と交渉し一方安治川水電會社に交渉し電宇治川水電等の從業員の手を借る方針を執り飽迄持久戰の策に出るらしく斯くて午後六時實行委員中の松原佐太郎氏馳付け我々は本日大電本社に交渉したが會社側では 交渉の代表者が認めなかつた爲に改めて諸君の代表者として再度の交渉に當りたいと思ふから十日午前十時を期して此場所に集合して貰ひたい と報告すると破れんばかりの拍手が起り一同は同處を解散した（九日、大阪發）

友愛會の西尾主事を訴ふ 大電爭議に關し佐藤氏より

大電爭議の實行委員として其の負うて電業員組合長を辭した佐藤安太郎氏は友愛會の西尾主事が佐藤代表が宮崎社長と喋し合せ勞働爭議を政界に利用した事があります 各新聞記者に話つたのは自分の名譽を毀損せるものだと 昨九日午非常七に依頼し訴の手續を執つた（九日、大阪發）

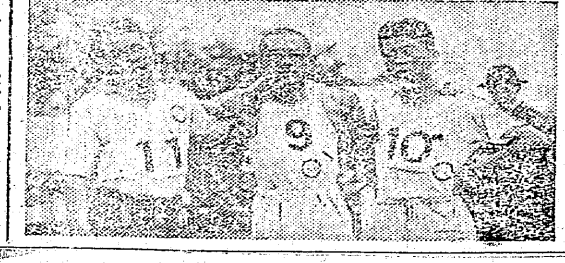
佐藤鋼次郎 辯護士
（除名ず）
事件引受
大阪市西区

大電從業員千五百名 遂に罷業を斷行

5.10 夜報

前委員の買收されたのを憤り 新委員九名を出し交涉したが 會社側が峻拒したので

大阪電燈勞働組合の紛擾は、一度治まりたる如くなりしも、代表者の辭職を迫つて且つ宇治川電氣より電力の供給を受くる手管を定め、大阪に亙りて暴れ立て、九日午後四時、遂に一千五百餘名の從業員は同罷業と決した大阪市民は非常なる不安に襲はれてゐるが、電燈は宇治川電氣の應援を受けて、また消燈するに至らない、罷業斷行までの 經過は 代表委員が去る六日大電本社で宮崎社長より十二箇條の回答案を取つた後、直ぐ委員が會社に買收されて回答案に屈伏した事が分り、憤慨した全組合員は、關西勞働組合及び友愛會の 應援を 得て委員を罷斥し新に六名を擧げて內九名を實行委員とし、九名は九日午後一時半島の本社で宮崎社長に面會し 一、團體交涉權の確認の件 一、期末賞與の件 一、退職手當增額の件 一、此運動に關して檢擧者を出さざる事 の四箇條の新要求を提出した、併し社長が峻拒して不穩分子の檢擧を厭めかした爲め、九名は春日出發電所で午後二時半頃 演說を 試み、集まつた暴動二百名及び後援部二百名は一齊に檢擧を擧げて社長の態度を叫び、同時には全く暴動の氣に入り、又安治川發電所の東西兩工場でも四時半頃從業員の後援者となり、從つて 『吾等の運動は總よ 持久戰 になつた罷業の有



一塁の勝者、右より戸田、岡崎、山市

（大阪電話）

重大事 件 として加賀美高等課長以下總出動で朝日橋、川口、水上其他各署の應援巡査の總動員を行ひ、警戒に努めてゐる、今度の總同盟罷業は友愛會の西尾主事は何れにか姿を晦ましたが、罷業が 長期に 亙ると酬電不可能となるので會社では此際を利して組合員の切崩しに狂奔しつゝあり（大阪電話）